



SOMPOアセットマネジメント

安心・安全・健康のテーマパーク

投資信託説明書(交付目論見書)

使用開始日: 2023年4月14日

# ハッピーエイジング・ファンド

ハッピーエイジング20 ハッピーエイジング30 ハッピーエイジング40  
ハッピーエイジング50 ハッピーエイジング60

追加型投信／内外／資産複合

HAPPY AGING fund

HAPPY AGING 60  
HAPPY AGING 50  
HAPPY AGING 40  
HAPPY AGING 30  
HAPPY AGING 20

ご購入に際しては、本書の内容を  
十分にお読みください。

- 本書は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第13条の規定に基づく目論見書です。
- ファンドに関する投資信託説明書(請求目論見書)を含む詳細な情報は右記のインターネットホームページで閲覧、ダウンロードすることができます。また、本書には信託約款の主な内容が含まれておりますが、信託約款の全文は投資信託説明書(請求目論見書)に掲載されております。
- ファンドの販売会社、ファンドの基準価額等については、右記の照会先までお問い合わせください。

**委託会社** ファンドの運用の指図を行う者

SOMPOアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第351号

<照会先>

ホームページ : <https://www.sompo-am.co.jp/>

電話番号 : 0120-69-5432

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

**受託会社** ファンドの財産の保管及び管理を行う者

みずほ信託銀行株式会社

商品分類			属性区分				
単位型 ・ 追加型	投資対象 地域	投資対象 資産 (収益の源泉)	投資対象 資産	決算頻度	投資対象 地域	投資形態	為替ヘッジ
追加型	内外	資産複合	その他資産 (投資信託証券 (資産複合(株式、債券)))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファミリー ファンド	なし

※属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

商品分類及び属性区分の定義につきましては、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<https://www.toushin.or.jp/>) をご参照ください。

### 委託会社の情報

委託会社名 SOMP Oアセットマネジメント株式会社

設立年月日 1986年2月25日

資本金 1,550百万円

運用する投資信託財産  
の合計純資産総額 1,645,419百万円

(2023年1月末現在)

- この投資信託説明書(交付目論見書)により行う「ハッピーエイジング・ファンド」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を2022年10月14日に関東財務局長に提出し、2022年10月15日にその効力が発生しております。
- 当ファンドは、商品内容に関して重大な変更を行う場合には、投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)に基づき事前に受益者の意向を確認する手続きを行います。
- 投資信託の財産は受託会社において信託法に基づき分別管理されています。
- 投資信託説明書(請求目論見書)については、販売会社にご請求いただければ当該販売会社を通じて交付いたします。なお、販売会社に投資信託説明書(請求目論見書)をご請求された場合は、その旨をご自身で記録しておくようにしてください。

## ご投資家のみなさまへ

ファンドは、長期的な視点から国内外の株式・債券の最適な組み合わせを決定し、分散投資に基づく安定運用により、みなさまの資産形成を応援するファンドです。

投資目的、投資期間、リスク許容度等、投資家のみなさまのニーズに合わせ、株式・債券への資産配分比率が異なる5つのファンドをご用意しています。

S O M P O アセットマネジメント

# ファンドの目的・特色

## ① ファンドの目的

日本及び世界各国の株式や公社債を実質的な主要投資対象とし、中長期的に信託財産の着実な成長を目指として運用を行います。

## ② ファンドの特色

1

国内株式・国内債券にとどまらず世界各国の株式及び債券に積極的に分散投資を行うことによって、リスクを軽減しつつ信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。

投資対象資産	投資対象とするマザーファンド <sup>※1</sup> 等
国内株式	SJAMラージキャップ・バリュー・マザーファンド SJAMスマートキャップ・マザーファンド
国内債券	損保ジャパン日本債券マザーファンド
外国債券	損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド
外国株式	損保ジャパン－TCW外国株式マザーファンド <sup>※2</sup>
エマージング株式	エマージング株式または エマージング株式を主要投資対象とする証券投資信託

※1 マザーファンドについては、後掲「ファンドの仕組み」をご参考下さい。

※2 運用スタイル毎のアロケーションと北米株式の運用指図に関する権限を、TCW INVESTMENT MANAGEMENT COMPANYに委託します。

## TCW INVESTMENT MANAGEMENT COMPANY[略称:TCW]について

1971年設立。ロサンゼルスを拠点とするTCWグループ傘下の運用会社です。  
2022年12月末現在の同グループの運用資産は、約2,051億米ドル(約27兆2,167億円\*)です。  
※2022年12月末時点の為替レートで換算。

# ファンドの目的・特色

2

長期的な視点から基準資産配分比率を決定し、当該比率をめどに投資を行います。基準資産配分比率は、次の手順で決定、見直しを行います。

1. 長期的視点から、国内外の長期的な過去データに基づく分析と将来に対する見通しに基づいて、各資産毎の長期的期待収益率、標準偏差、相関係数等を予測します。
2. 予測した各数値を基に、各ファンドの最適な資産配分比率を求め、基準資産配分比率とします。経済情勢の変化等により長期的に市場環境に大きな影響があると判断した場合には、基準資産配分比率の見直しを行います。

3

各ファンドの特徴は、以下のとおりです。

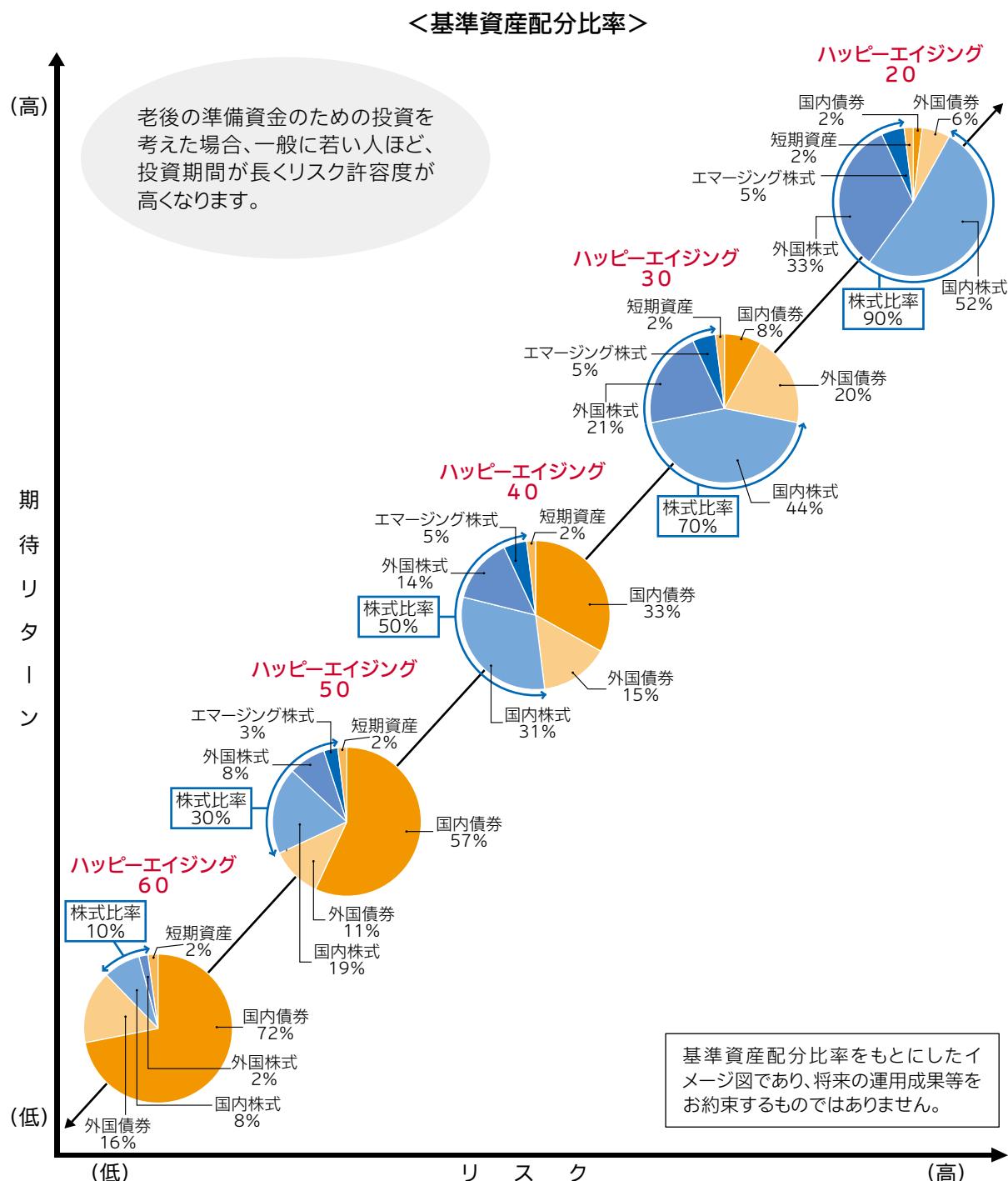
ハッピーエイジング20	国内外の株式の基準組入比率を90%とするファンドです。リスクを積極的にとりながら資産の大きな成長を目指します。5つのファンドの中では最もリスクが高く、投資期間が長く積極的運用をお考えの方に適したファンドです。
ハッピーエイジング30	国内外の株式の基準組入比率を70%とするファンドです。5つのファンドの中では比較的高いリスクをとり適度に高い収益を目指します。資産の成長性を重視した運用をお考えの方に適したファンドです。
ハッピーエイジング40	国内外の株式の基準組入比率を50%とするファンドです。5つのファンドの中では、リスクのレベルは中位に位置し、リスク・リターンのバランスを重視した運用を目指します。積極性と安定性とのバランスのとれた運用をお考えの方に適したファンドです。
ハッピーエイジング50	国内外の株式の基準組入比率を30%とするファンドです。5つのファンドの中では比較的低位にリスクを設定し安定した運用を目指します。安定性に重点を置きつつ適度の収益性をも考慮した運用をお考えの方に適したファンドです。
ハッピーエイジング60	国内外の株式の基準組入比率を10%とするファンドです。5つのファンドの中では最もリスクを抑え、より安定した運用を目指します。投資期間が比較的短く安定性を重視した運用をお考えの方に適しています。

# ファンドの目的・特色

4

投資目的、投資期間、リスク許容度等に応じて、リスク水準の異なる5種類のファンドからご選択いただけます。

- ハッピーエイジング20が、最も積極的(高リスク)運用を行うファンドで、  
ハッピーエイジング60が、最も安定的(低リスク)運用を行うファンドです。



※各マザーファンドの受益証券への投資を通じて、上記の基準資産配分比率を目処に投資を行います。

ただし、各マザーファンドの組入比率は、0%を下限とし、基準資産配分比率の±5%程度の範囲とします。なお、市況動向によっては、内外の有価証券等への直接投資を行うことがあります。

# ファンドの目的・特色

5

各ファンドの運用は、以下の個別資産毎のベンチマーク(運用を評価するための指標)を基準資産配分比率で加重平均したものを総合ベンチマークとし、これを上回る運用成果を目指します。

資産	ベンチマーク
国内株式	東証株価指数(TOPIX)
国内債券	NOMURA-BPI総合指数
外国債券	FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)
外国株式	MSCIコクサイ インデックス(円換算ベース)
エマージング株式	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)
短期資産	有担保コール翌日物

●東証株価指数(TOPIX)とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

●NOMURA-BPI総合指数とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が公表している、日本の公募債券流通市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づき構成されたポートフォリオのパフォーマンスをもとに計算されます。なお、NOMURA-BPI総合指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

●FTSE 世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)とは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指標です。なお、FTSE 世界

国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●MSCIコクサイ インデックスとは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指標です。MSCIコクサイ インデックス(円換算ベース)は、MSCIコクサイ インデックス(米ドルベース)をもとに委託会社が独自に計算したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

●MSCIエマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指標です。MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース)をもとに委託会社が独自に計算したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

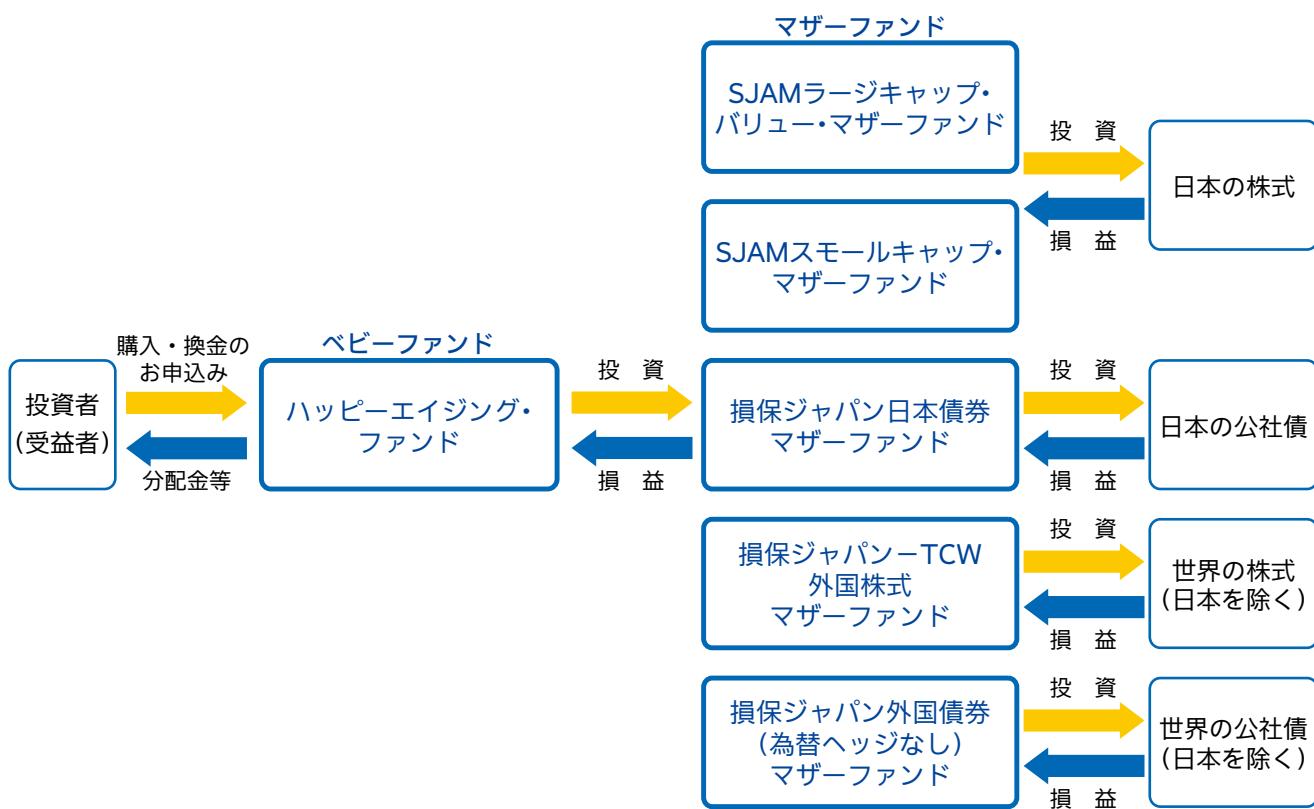
# ファンドの目的・特色

## ファンドの仕組み

各ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用を行います。

「ファミリーファンド方式」とは、複数のファンドを合同運用する仕組みで、受益者の資金をまとめて「ベビーファンド」(各ファンド)とし、「ベビーファンド」の資金の全部または一部を「各マザーファンド」に投資することにより、実質的な運用は「各マザーファンド」において行う仕組みです。

ただし、ベビーファンドから有価証券等に直接投資することもあります。



# ファンドの目的・特色

## 主な投資制限

- 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
- 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
- 投資信託証券(マザーファンドおよび上場投資信託証券等を除きます。)の実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
- 株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への実質投資割合

ハッピーエイジング20 ハッピーエイジング30	制限を設けません
ハッピーエイジング40 ハッピーエイジング50	信託財産の純資産総額の70%未満
ハッピーエイジング60	信託財産の純資産総額の30%未満

- 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることになった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

## 分配方針

毎決算時(原則として7月15日。休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

- 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。
- 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。  
ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。
- 留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

# 投 資 リ ス ク

## ● 基準価額の変動要因

各ファンドの基準価額は、組入れられる有価証券等の値動き等による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属いたします。したがって、投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●当ファンドの主なリスクは以下のとおりです。

※基準価額の変動要因は、以下に限定されるものではありません。

<input checked="" type="checkbox"/> <b>資産配分のリスク</b>	各ファンドの基準資産配分比率が収益の源泉となる場合もありますが、配分比率が高い資産の価格が下落した場合等には株式、債券市場全体やベンチマークの収益率を下回ることがあります。
<input checked="" type="checkbox"/> <b>価格変動リスク</b>	株式や公社債の価格は、国内外の政治・経済情勢、市況等の影響を受けて変動します。 また、一般に、金利が上昇すると、公社債の価格は下落します。組入れている株式や公社債の価格の下落は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。
<input checked="" type="checkbox"/> <b>信用リスク</b>	株式や公社債の価格は、発行体の財務状態、経営、業績等の悪化及びそれらに関する外部評価の悪化等により下落することがあります。組入れている株式や公社債の価格の下落は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。 また発行体の倒産や債務不履行等の場合は、株式や公社債の価値がなくなることもあります、ファンドの基準価額が大きく下落する場合があります。
<input checked="" type="checkbox"/> <b>流動性リスク</b>	国内外の政治・経済情勢の急変、天災地変、発行体の財務状態の悪化等により、有価証券等の取引量が減少することがあります。この場合、ファンドにとって最適な時期や価格で、有価証券等を売買できないことがあります、ファンドの基準価額が下落する要因となります。 また、取引量の著しい減少や取引停止の場合には、有価証券等の売買ができなかったり、想定外に不利な価格での売買となり、ファンドの基準価額が大きく下落する場合があります。
<input checked="" type="checkbox"/> <b>為替変動リスク</b>	外貨建資産の価格は、当該外貨と日本円との間の為替レートの変動の影響を受けて変動します。 為替レートは、各国の政治・経済情勢、外国為替市場の需給、金利変動その他の要因により、短期間に大幅に変動することができます。当該外貨の為替レートが、円高になった場合は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

# 投 資 リ ス ク

## ● その他の留意点

- クーリングオフ制度(金融商品取引法第37条の6)の適用はありません。
- 大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てる必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、ファンドの基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込の受付が中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- 収益分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、収益分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。収益分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、収益分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、収益分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- マザーファンドに投資する別のベビーファンドの追加設定・解約等により、当該マザーファンドにおいて売買等が生じた場合等には、当ファンドの基準価額が影響を受ける場合があります。
- ファンドとベンチマークは組入銘柄や国別配分比率が異なることがあり、ファンドの運用成績はベンチマークを下回る場合があります。

## ● リスクの管理体制

委託会社では、取締役会が決定した運用リスク管理に対する取組方針に基づき、運用担当部から独立した部署及び社内委員会において運用に関する各種リスク管理を行います。

また、委託会社では、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策等を策定しています。流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢については、担当役員が監督し、管理状況およびその有効性等については、定期的に社内委員会に報告されます。

# 投 資 リ ス ク

## 参考情報

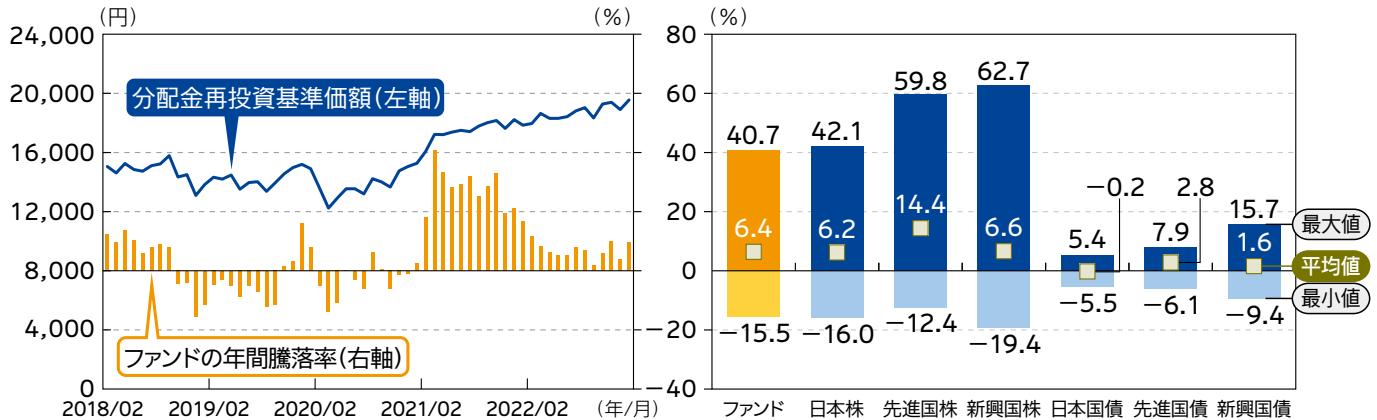
ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額の推移

2018年2月～2023年1月

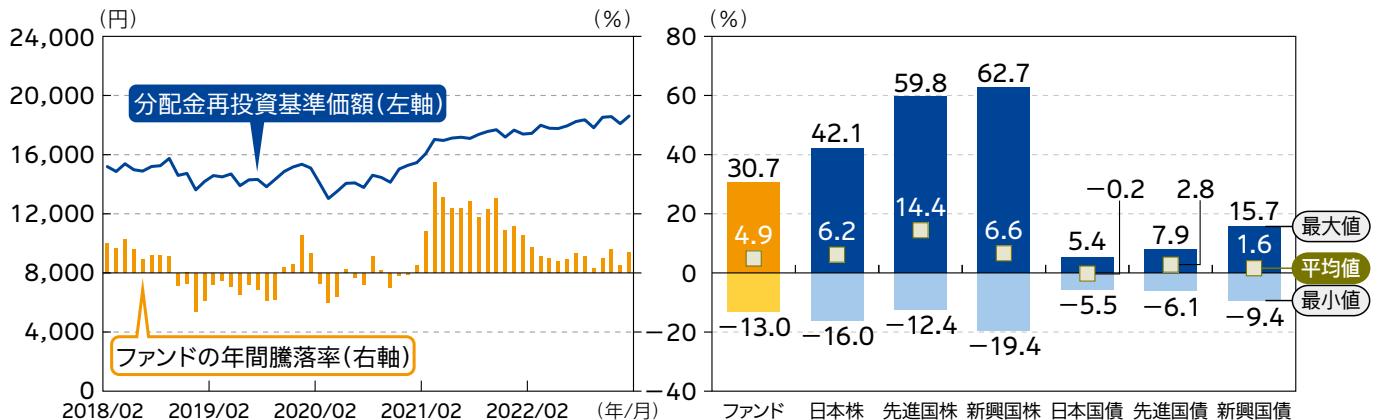
ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

2018年2月～2023年1月

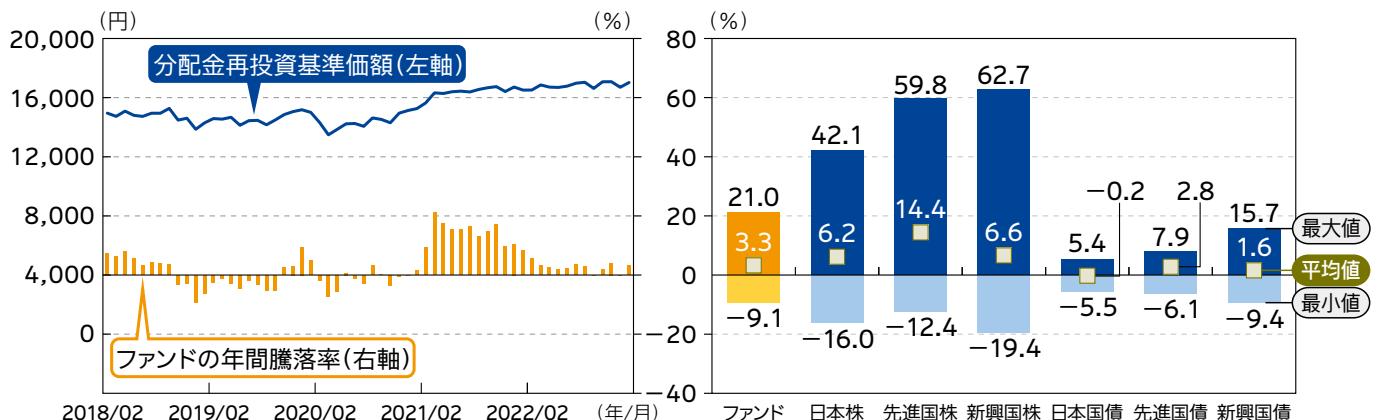
ハッピーエイジング20



ハッピーエイジング30

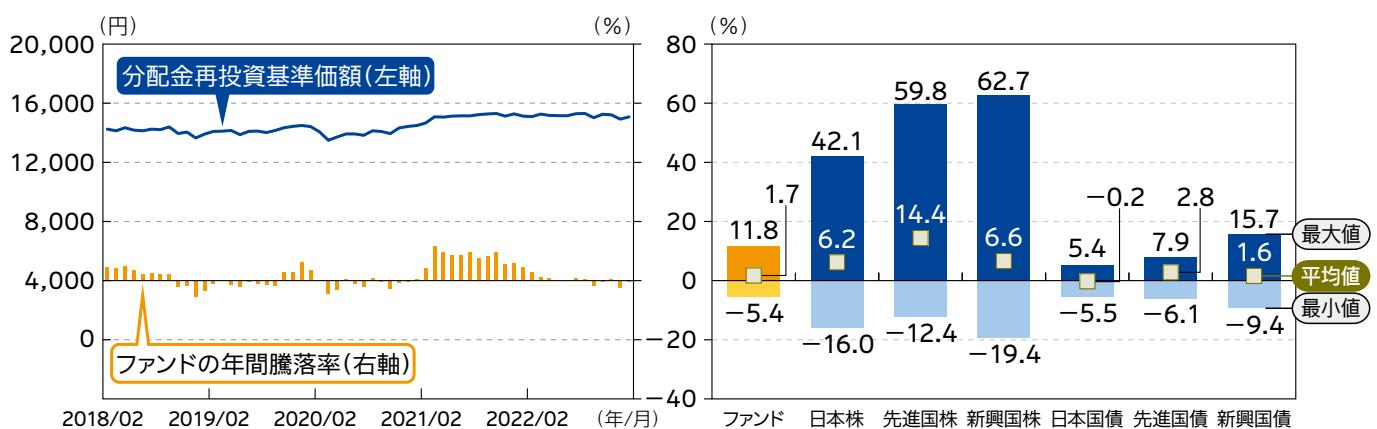


ハッピーエイジング40

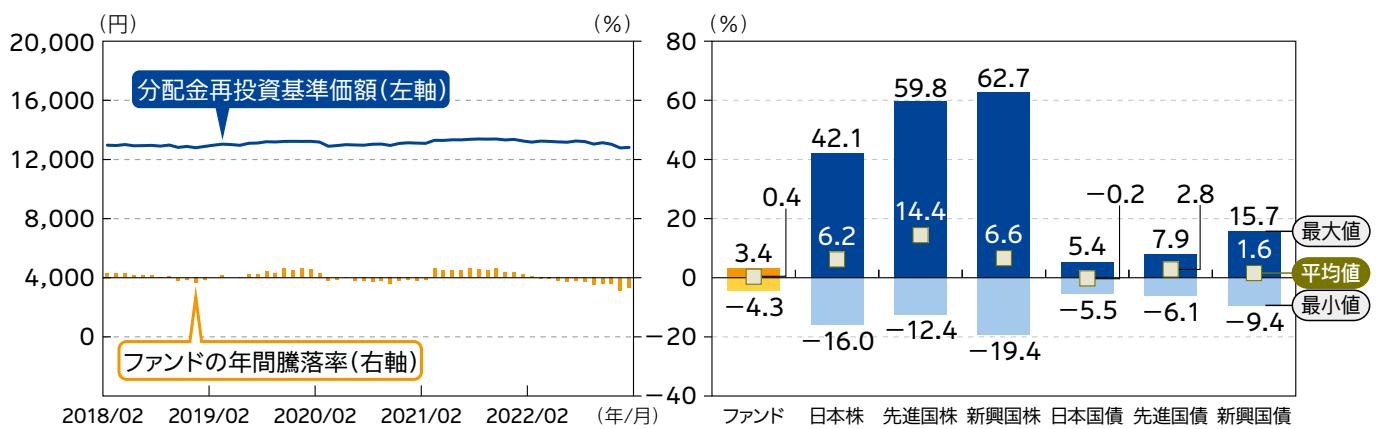


# 投 資 リ ス ク

ハッピーエイジング50



ハッピーエイジング60



- 上記は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額および年間騰落率が記載されており、実際の基準価額および基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- 上記は、期間5年の各月末におけるグラフになります。

「ファンドとの代表的な資産クラスとの騰落率の比較」は、上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

# 投 資 リ ス ク

## 代表的な資産クラスの指標

日本株:東証株価指数(TOPIX)(配当込み)	先進国株:MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)
日本の株式市場を広範に網羅とともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したもの。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。	MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したもの。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株:MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算ベース)	日本国債:NOMURA-BPI国債
MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したもの。MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。	野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指標です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。
先進国債:FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)	新興国債:JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)
FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指標です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。	J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指標です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

(注)海外の指標は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

# 運用実績

基準日:2023年1月31日

## 基準価額・純資産の推移 2013/01/31～2023/01/31

### ● ハッピーエイジング20



### ● ハッピーエイジング30



### ● ハッピーエイジング40



### ● ハッピーエイジング50



## 分配の推移

### ● ハッピーエイジング20

2018年07月	0円
2019年07月	0円
2020年07月	0円
2021年07月	0円
2022年07月	0円
設定来累計	0円

### ● ハッピーエイジング30

2018年07月	0円
2019年07月	0円
2020年07月	0円
2021年07月	0円
2022年07月	0円
設定来累計	0円

### ● ハッピーエイジング40

2018年07月	0円
2019年07月	0円
2020年07月	0円
2021年07月	0円
2022年07月	0円
設定来累計	0円

### ● ハッピーエイジング50

2018年07月	0円
2019年07月	0円
2020年07月	0円
2021年07月	0円
2022年07月	0円
設定来累計	0円

- 上記の運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。
- 最新の運用状況は別途、委託会社ホームページでご確認いただけます。
- 表中の各数値を四捨五入して表示している場合、合計が100%とならないことがあります。

# 運用実績

## ● ハッピーエイジング60



## ● ハッピーエイジング60

2018年07月	0円
2019年07月	0円
2020年07月	0円
2021年07月	0円
2022年07月	0円
設定来累計	0円

● 基準価額(税引前分配金再投資)は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

● 基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

● 1万口当たり、税引前

## ● 主要な資産の状況

	ハッピー エイジング 20	ハッピー エイジング 30	ハッピー エイジング 40
<b>資産別構成</b>			
資産の種類	純資産比	純資産比	純資産比
SJAMラージキャップ・バリュー・マザーファンド	26.02%	22.02%	15.52%
SJAMスマートキャップ・マザーファンド	26.24%	22.21%	15.65%
損保ジャパン日本債券マザーファンド	1.99%	7.98%	32.92%
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	5.99%	19.97%	14.99%
損保ジャパン－TCW外国株式マザーファンド	32.86%	20.91%	13.95%
ISHARES CORE MSCI EMERGING	4.79%	4.69%	4.68%
コール・ローン等	2.10%	2.22%	2.28%
合 計	100.00%	100.00%	100.00%

	ハッピー エイジング 50	ハッピー エイジング 60	
<b>資産別構成</b>			
資産の種類	純資産比	純資産比	
SJAMラージキャップ・バリュー・マザーファンド	9.52%	4.01%	
SJAMスマートキャップ・マザーファンド	9.60%	4.05%	
損保ジャパン日本債券マザーファンド	56.92%	71.93%	
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	11.00%	16.01%	
損保ジャパン－TCW外国株式マザーファンド	7.98%	2.00%	
ISHARES CORE MSCI EMERGING	2.60%	—	
コール・ローン等	2.37%	2.01%	
合 計	100.00%	100.00%	

- 上記の運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。
- 最新の運用状況は別途、委託会社ホームページでご確認いただけます。
- 表中の各数値を四捨五入して表示している場合、合計が100%とならないことがあります。

# 運用実績

## ● SJAMラージキャップ・バリュー・マザーファンド

### 組入上位5銘柄

銘柄名		業種	純資産比
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	7.8%
2	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	7.0%
3	アイシン	輸送用機器	5.1%
4	キリンホールディングス	食料品	5.1%
5	三井住友トラスト・ホールディングス	銀行業	4.7%
組入銘柄数			36銘柄

## ● SJAMスマールキャップ・マザーファンド

### 組入上位5銘柄

銘柄名		業種	純資産比
1	シチズン時計	精密機器	3.8%
2	めぶきフィナンシャルグループ	銀行業	3.4%
3	八十二銀行	銀行業	3.3%
4	森永乳業	食料品	3.3%
5	いよぎんホールディングス	銀行業	2.7%
組入銘柄数			84銘柄

## ● 損保ジャパン日本債券マザーファンド

### 組入上位5銘柄

銘柄名		種類	償還日	純資産比
1	第352回利付国債(10年)	国債証券	2028/9/20	6.5%
2	第154回利付国債(20年)	国債証券	2035/9/20	5.2%
3	第364回利付国債(10年)	国債証券	2031/9/20	3.9%
4	第361回利付国債(10年)	国債証券	2030/12/20	3.9%
5	第150回利付国債(5年)	国債証券	2026/12/20	3.2%
組入銘柄数			100銘柄	

## ● 損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド

### 組入上位5銘柄

銘柄名		発行国	種類	通貨	償還日	純資産比
1	GERMANY 1.5 240515	ドイツ	国債証券	ユーロ	2024/05/15	5.7%
2	Treasury 2.75 280215	アメリカ	国債証券	アメリカ・ドル	2028/02/15	5.1%
3	FRA 0.00 240325	フランス	国債証券	ユーロ	2024/03/25	5.0%
4	Treasury 2.125 240229	アメリカ	国債証券	アメリカ・ドル	2024/02/29	3.9%
5	Treasury 2.125 250515	アメリカ	国債証券	アメリカ・ドル	2025/05/15	2.8%
組入銘柄数			138銘柄			

## ● 損保ジャパン－TCW外国株式マザーファンド

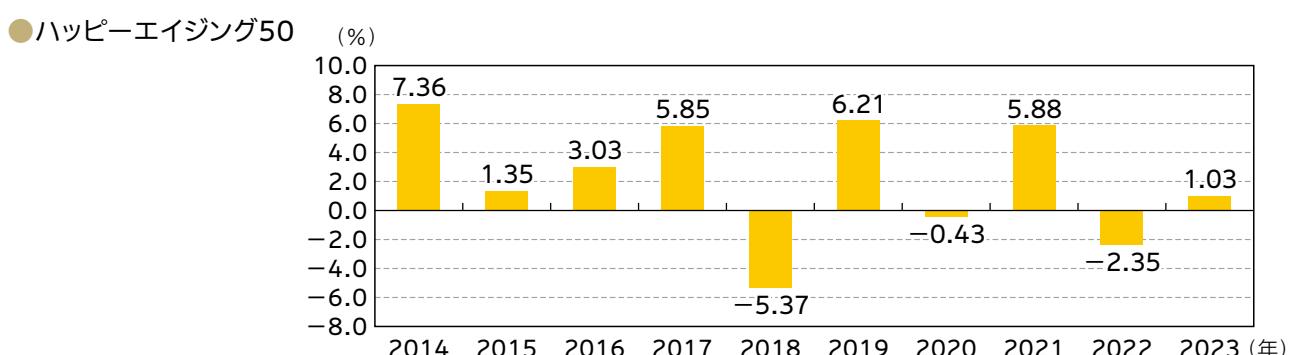
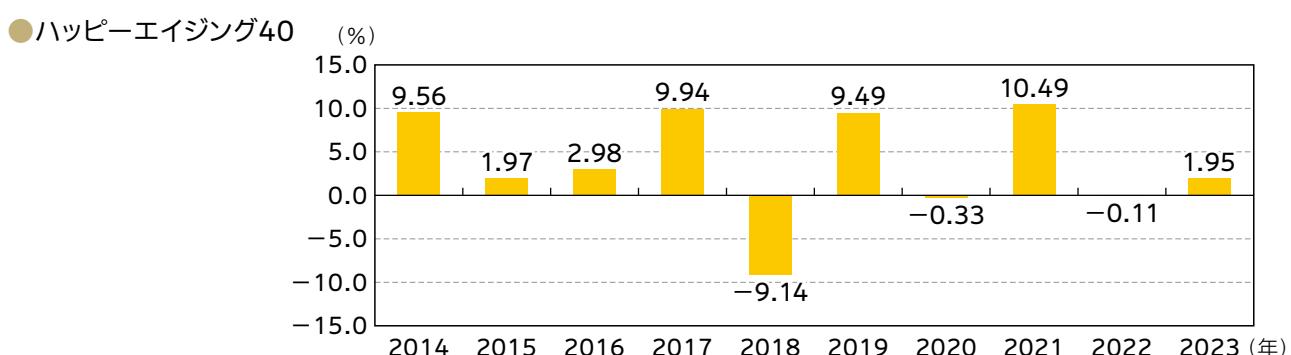
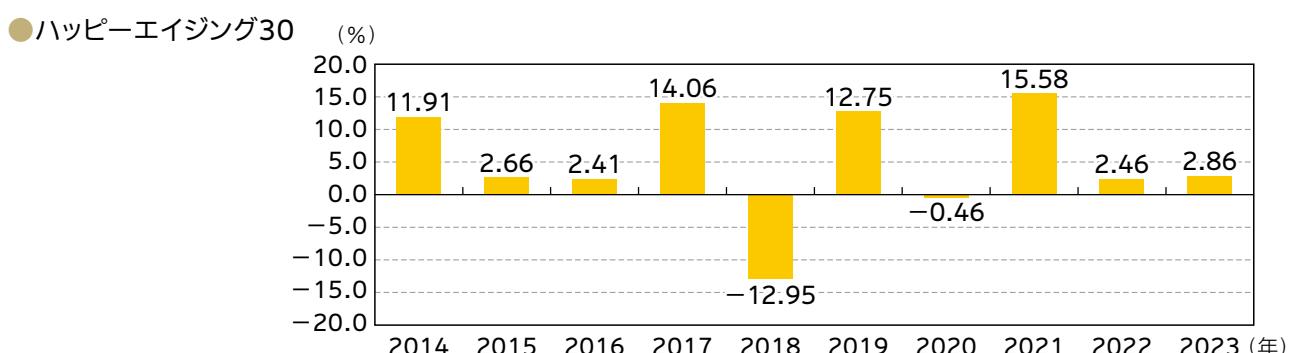
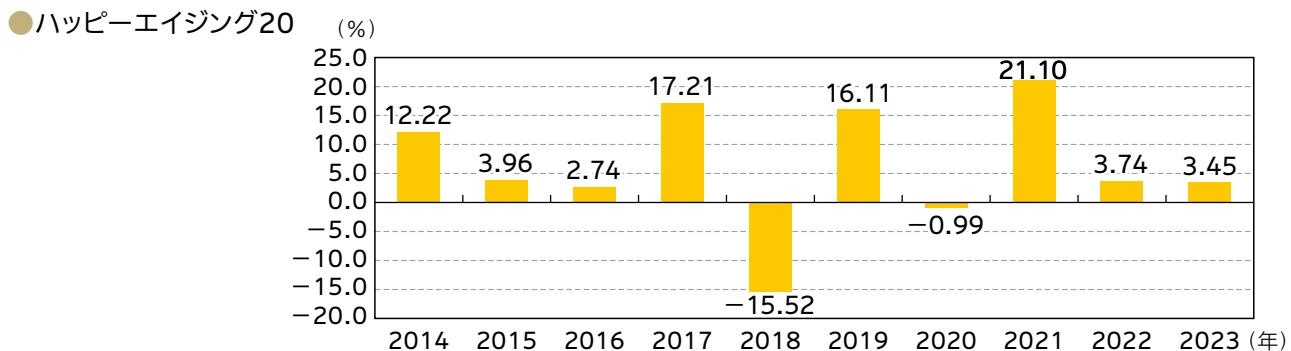
### 組入上位5銘柄

銘柄名		通貨	発行国／地域	業種	純資産比
1	MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	アメリカ	情報技術	3.1%
2	VISA INC-CLASS A SHARES	アメリカ・ドル	アメリカ	情報技術	3.0%
3	WASTE CONNECTIONS INC	アメリカ・ドル	アメリカ	資本財・サービス	2.3%
4	FISERV INC	アメリカ・ドル	アメリカ	情報技術	2.2%
5	MSCI INC	アメリカ・ドル	アメリカ	金融	1.9%
組入銘柄数			235銘柄		

- 上記の運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。
- 最新の運用状況は別途、委託会社ホームページでご確認いただけます。
- 表中の各数値を四捨五入して表示している場合、合計が100%とならないことがあります。

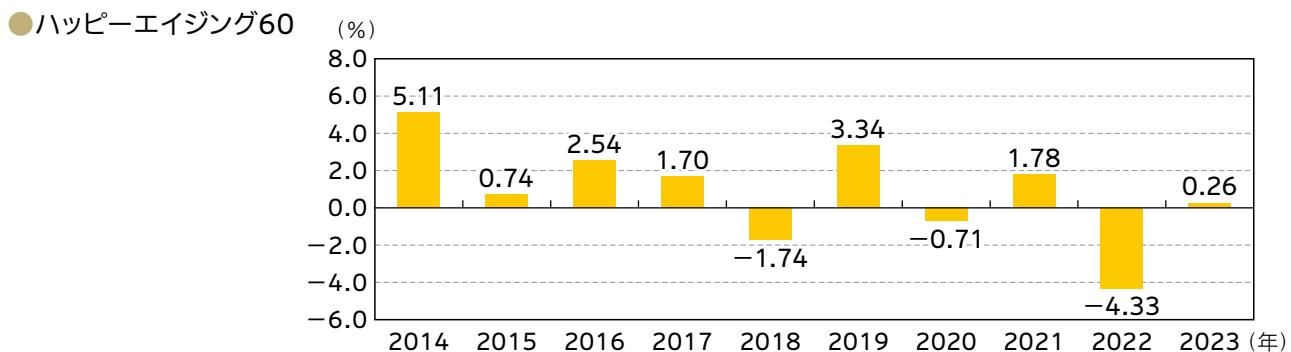
# 運用実績

## 年間収益率の推移（暦年ベース）



- 上記の運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。
- 最新の運用状況は別途、委託会社ホームページでご確認いただけます。
- 表中の各数値を四捨五入して表示している場合、合計が100%とならないことがあります。

# 運用実績



● ファンドの年間収益率は基準価額(税引前分配金再投資)を使用して計算しています。

● 2023年は年初から基準日までの収益率です。

- 上記の運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。
- 最新の運用状況は別途、委託会社ホームページでご確認いただけます。
- 表中の各数値を四捨五入して表示している場合、合計が100%とならないことがあります。

# 手 続・手 数 料 等

## お申込みメモ

購 入 单 位	販売会社が定める単位 ※詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。
購 入 価 额	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購 入 代 金	販売会社が定める日までにお支払いください。
換 金 单 位	販売会社が定める単位 ※詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。
換 金 価 额	換金請求受付日の翌営業日の基準価額
換 金 代 金	換金請求受付日から起算して、原則として5営業日目からお支払いします。
申 込 不 可 日	ニューヨーク証券取引所、英国証券取引所、フランクフルト証券取引所、パリ証券取引所のいずれかの取引所あるいはニューヨークまたはロンドンの銀行の休業日においては、お申込みの受付はできません。
申 込 締 切 時 間	原則として午後3時まで(販売会社により異なる場合がありますので、詳細につきましては販売会社までお問い合わせください。)
購 入 の 申 込 期 間	2022年10月15日から2023年10月17日まで ※申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。
換 金 制 限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求を制限する場合があります。
購 入 ・ 換 金 申 込 受 付 の 中 止 及 び 取 消 し	委託会社は、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、取引市場における流動性が極端に減少した場合、取引市場の混乱、自然災害、テロ、大規模停電、システム障害等により基準価額の算出が困難となった場合、その他やむを得ない事情があると判断したときは、購入・換金の受付を中止すること、及び既に受けた当該申込みの受付を取り消すことができるものとします。
信 託 期 間	無期限(設定日 2000年7月31日)
繰 上 償 還	各ファンドの受益権の残存口数が1億口を下回ることとなった場合、繰上償還することが受益者のため有利であると認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、繰上償還させることができます。
決 算 日	原則7月15日(休業日の場合は翌営業日)
収 益 分 配	毎決算時(年1回)、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※各ファンドは分配金を再投資する自動けいぞく投資コースのみとなります。
信 託 金 の 限 度 額	各ファンド2,000億円
公 告	委託会社のホームページ( <a href="https://www.sompo-am.co.jp/">https://www.sompo-am.co.jp/</a> )に掲載します。
運 用 報 告 書	原則、毎決算時及び償還時に、交付運用報告書を作成し、あらかじめお申し出いただいたご住所に販売会社を通じて交付します。
課 稅 関 係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA(ニーサ)」の適用対象です。ハッピーエイジング20、30および40は非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度「つみたてNISA(ニーサ)」の適用対象です。ただし、販売会社によってはつみたてNISAでの取扱い対象としない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。

# 手 続・手 数 料 等

## ○ ファンドの費用・税金

### ファンドの費用

#### 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に <u>2.2%(税抜2.0%)を上限</u> として販売会社が定めた手数料率を乗じた額です。 ※詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。	販売会社によるファンドの商品説明・投資環境の説明・事務処理等の対価
--------	--	-----------------------------------

信託財産留保額	ありません。
---------	--------

#### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

各ファンドの日々の純資産総額に対して以下の率を乗じた額です。

運用管理費用(信託報酬)は、毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに、ファンドから支払われます。

運用管理費用(信託報酬)=  
運用期間中の基準価額×  
信託報酬率

ファンド名	信託報酬率(年率)	内訳(税抜 年率)		
		委託会社	販売会社	受託会社
ハッピーエイジング20	<u>1.6117%(税抜1.470%)</u>	0.59%	0.83%	0.05%
ハッピーエイジング30	<u>1.485%(税抜1.350%)</u>	0.53%	0.77%	0.05%
ハッピーエイジング40	<u>1.320%(税抜1.200%)</u>	0.47%	0.68%	0.05%
ハッピーエイジング50	<u>1.133%(税抜1.030%)</u>	0.41%	0.57%	0.05%
ハッピーエイジング60	<u>0.946%(税抜0.860%)</u>	0.35%	0.46%	0.05%

#### 運用管理費用(信託報酬)を対価とする役務の内容

委託会社	ファンドの運用の対価
販売会社	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
受託会社	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価

※委託会社の報酬には、損保ジャパンーTCW外国株式マザーファンドの運用の指図に関する権限を委託したTCWへの投資顧問報酬が含まれます。投資顧問報酬の額は、各ファンドの純資産総額に当該計算期間を通じて毎日、年0.082%以内の率を乗じて得た金額とします。[ファンドの運用の対価]

# 手 続・手 数 料 等

<p><b>その他の費用・手数料</b></p>	<p>以下の費用・手数料等が、ファンドから支払われます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・監査費用</li><li>・売買委託手数料</li><li>・外国における資産の保管等に要する費用</li><li>・信託財産に関する租税 等</li></ul> <p>※上記の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・監査費用： 監査法人に支払うファンド監査にかかる費用</li><li>・売買委託手数料： 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料</li><li>・保管費用： 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用</li></ul>
--------------------------	---	---

- 当該手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間、売買金額等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 税金

- 税金は表に記載の時期に適用されます。  
●以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時 期	項 目	税 金
分 配 時	所得税及び地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時 及び償還時	所得税及び地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時及び償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

※少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA(ニーサ)」および非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度「つみたてNISA(ニーサ)」をご利用の場合  
毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※確定拠出年金法に定める加入者等の運用の指図に基づいて購入の申込みを行う資産管理機関および国民年金基金連合会等の場合、所得税および地方税がかかりません。なお、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されます。

※法人の場合は上記とは異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※上記は2023年1月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

(当該ページは目論見書の内容ではございません。)

## MEMO



この制作物は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーション  
デザイン協会が、第三者の公正な審査を経て、ユーザーにとって  
見やすく配慮されたデザインであると認証したものです。

1F1703005(5)

## 目論見書補完書面（投資信託）

(この書面は、金融商品取引法第37条の3の規定によりお渡しするものです。)

この書面および目論見書の内容をよくお読みください。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

### 当ファンドに係る金融商品取引契約の概要

当行は、ファンドの販売会社として、募集の取扱いおよび販売等に関する事務を行います。

### 当行が行う金融商品取引業の内容および方法の概要

当行が行う金融商品取引業は、主に金融商品取引法第33条第2項の規定に基づく登録金融機関業務であり、当行においてファンドのお取引や保護預けを行われる場合は、以下によります。

- お取引にあたっては、投資信託受益権振替決済口座の開設が必要となります。
- お取引のご注文をいただいたときは、あらかじめ当該ご注文に係る代金の全額（前受金）をお預けいただいた上で、ご注文をお受けいたします。
- 前受金等を全額お預けいただいている場合、当行との間で合意した日までに、ご注文に係る代金又は有価証券をお預けいただきます。
- ご注文いただいたお取引が成立した場合（法令に定める場合を除きます。）には、取引報告書をお客様にお渡しいたします（郵送又は電磁的方法による場合を含みます）。

### 販売会社の概要

商号等 株式会社大東銀行

登録金融機関 東北財務局長（登金）第17号

本店所在地 〒963-8004 福島県郡山市中町19番1号

加入協会 日本証券業協会（当行が対象事業主となっている認定投資者保護団体はありません。）  
苦情処理措置及び紛争解決措置の内容

当行は一般社団法人全国銀行協会または上記加入協会から苦情の解決及び紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センターを利用することにより、登録金融機関業務関連の苦情及び紛争の解決を図ります。

【一般社団法人全国銀行協会】連絡先 全国銀行協会相談室

電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772

【証券・金融商品あっせん相談センター(FINMAC)】連絡先電話番号0120-64-5005

※FINMACは公的な第三者機関であり、当行の関連法人ではありません。

当行に対するご意見・苦情等に関するご連絡窓口 [みなさまの相談所]

電話番号 024-934-3278 受付時間 9時00分～17時00分（土・日・祝日は除く）

資本金 147億円（2022年10月31日現在）

主な事業 登録金融機関業務、銀行業

設立年月日 昭和17年8月

連絡先 証券国際部[電話024-925-8403]またはお取引のある本支店にご連絡ください。

- 当行における購入時手数料は、購入金額（購入口数×購入申込日当日または翌営業日、翌々営業日の基準価額）に手数料を乗じた額になります。【購入手数料＝購入金額（購入口数×基準価額）×手数料率】
- 次頁に掲載しております「各商品の手数料に関する事項」について必ずご確認ください。
- 収益分配金の再投資コースをご選択した際に、「分配金の再投資」にかかる手数料はありません。
- 各商品の運用内容や本書掲載以外にご負担いただく費用等の詳細については、目論見書にてご確認いただき、ご購入に関する最終決定はお客様ご自身で判断なされるようお願いいたします。

## 【手数料に関する事項】① ご希望ファンドの手数料をご確認ください。

ファンド名	税込手数料 (%)	ファンド名	税込手数料 (%)
MHAM豪ドル債券ファンド (毎月決算型)	2. 75	MHAM J-REIT インデックス ファンド(毎月決算型)(年1回決算型)	2. 20
スイス・グローバル・リーダー・ファンド	3. 30	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型)(年1回決算型)	2. 75
東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)(愛称:円奏会)	1. 65	USリート・プラス 為替ヘッジなし (毎月分配型)	3. 30
米国国債ファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)	2. 20	投資のソムリエ	3. 30
ダイワ好配当日本株投信 (愛称:季節点描)	3. 30	【つみたてNISA専用商品】 i Free JPX日経400インデックス	0
MHAM株式インデックスファンド 225	2. 20	【つみたてNISA専用商品】 i Free 外国株式インデックス	0
MHAM新興成長株オープン (愛称:Jーフロンティア)	3. 30	【つみたてNISA専用商品】 i Free 8資産バランス	0
東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン	3. 30	【つみたてNISA専用商品】 ハッピーエイジング40	0
メディカル・サイエンス・ファンド (愛称:医療の未来)	3. 30	東京海上・がんとたかう投信 (年1回決算型) 為替ヘッジなし	3. 30
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (愛称:ロボテック)	3. 30	米国小型株サステナブルグロース・ファンド (愛称:ダイヤの原石)	3. 30
次世代通信関連世界株式戦略ファンド (愛称:THE 5G)	3. 30	ストック インデックス ファンド 225	2. 20
ベトナム株ファンド	3. 30	次世代通信関連アジア株式戦略ファンド (愛称:THE ASIA 5G)	3. 30
FANG+インデックス・オープン	2. 20	SMTAM ダウ・ジョーンズ インデックスファンド	3. 30
東京海上・グローバルヘルスケア REITオープン(毎月決算型・為替ヘッジなし)	3. 30	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし) (愛称:未来の世界)	3. 30
マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド (愛称:スマレバ)	3. 30	ダイワ Society 5.0 関連株ファンド (資産成長型)(愛称:スマートテクノロジー)	3. 30
デジタル・トランスマートフォーメーション株式ファンド (愛称:ゼロ・コンタクト)	3. 30	ダイワ Society 5.0 関連株ファンド (予想分配金提示型)(愛称:スマートテクノロジー)	3. 30

## 【手数料に関する事項】② ご希望ファンドの手数料をご確認ください。

ファンド名	税込手数料 (%)	ファンド名	税込手数料 (%)
グローバルGX関連株式ファンド (愛称: The GX)	3. 30	アジアGX関連株式ファンド (愛称: The Asia GX)	3. 30
東京海上・再生可能エネルギー・インカム戦略ファンド(毎月決算型) (愛称: グリーンパワーシフト)	3. 30	ポーレン米国グロース株式ファンド (資産成長型)(愛称: ベストフォーカス)	3. 30
ポーレン米国グロース株式ファンド (予想分配金提示型)(愛称: ベストフォーカス(予想分配金提示型))	3. 30	東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド(毎月決算型)	3. 30
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型)	3. 30	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)	3. 30
東京海上・物価対応バランスファンド (毎月決算型)(愛称: インフレ・ファイター)	3. 30	インバウンド関連日本株ファンド(愛称: ビジット・ジャパン)	3. 30
ドラッカー研究所米国株ファンド (資産成長型)	3. 30	米国株式インデックス (S&P 500)	3. 30
【つみたてNISA専用商品】 i Free 日経225インデックス	0	【つみたてNISA専用商品】 i Free S&P 500インデックス	0
【つみたてNISA専用商品】 i Free 新興国株式インデックス	0	【つみたてNISA専用商品】 i Free TOPIXインデックス	0

## 購入手数料に関するご説明

■投資信託購入のお申込みにつきましては、当行では原則として金額指定で受け付けております。そのため、購入時手数料（税込）はご指定金額に含まれ、下記のような計算で求めることができます。

例1) お客様のご指定金額（購入時手数料込み）が100万円、購入時手数料率3.30%（税込）の場合  

$$\text{ご指定金額} \div (1 + \text{手数料率}) \times \text{手数料率} = \text{手数料金額（概算、税込）}$$

$$1,000,000 \text{ 円} \div 1.0330 \times 0.0330 = 31,945 \text{ 円（概算、税込）}$$

$$\text{ご指定金額} - \text{手数料金額（税込）} = \text{購入金額}$$

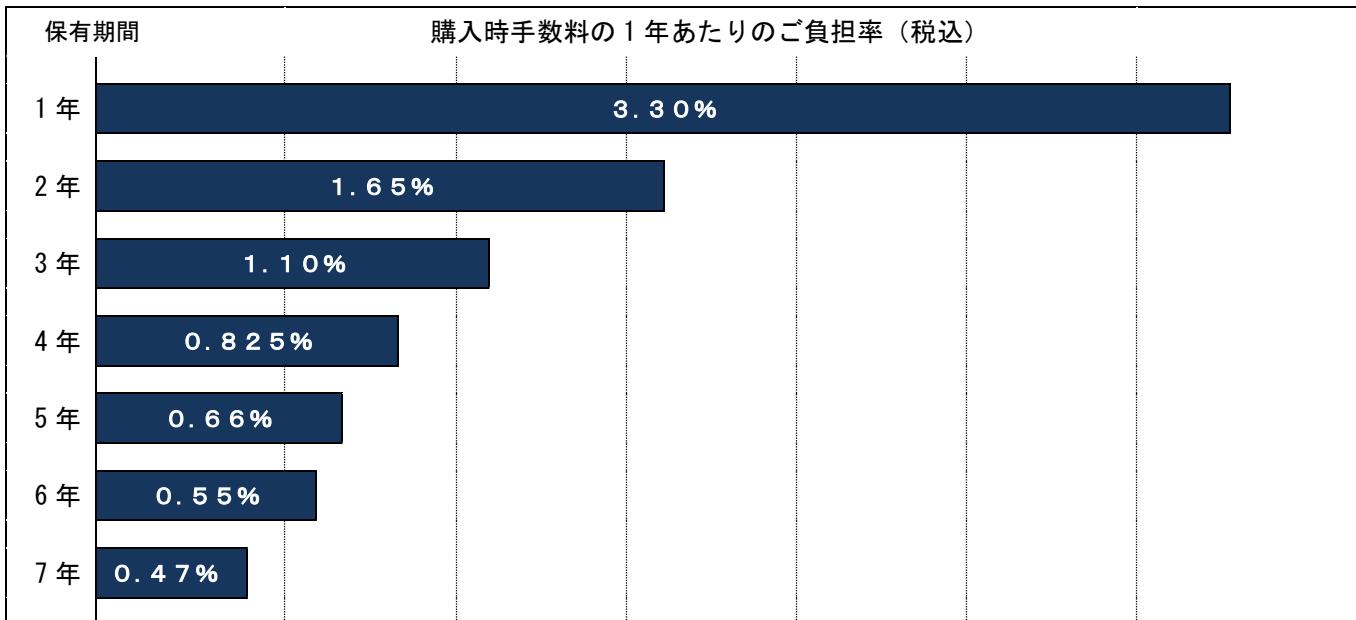
$$1,000,000 \text{ 円} - 31,945 \text{ 円} = 968,055 \text{ 円（概算）}$$

例2) お客様の購入金額が100万円、購入時手数料3.30%（税込）の場合

$$\text{購入金額} \times (1 + \text{手数料率}) = \text{ご指定金額}$$

$$1,000,000 \text{ 円} \times (1.0330) = 1,033,000 \text{ 円}$$

■投資信託の購入時手数料は購入時にご負担いただくものですが、保有期間が長期に及ぶほど、1年あたりの負担率が次第に減っていきます。



※上記の図の手数料率や保有期間は例示、概算です。

実際にお買付いただく投資信託の手数料率や残存期間については、目論見書や目論見書補完書面でご確認ください。

投資信託をご購入いただいた場合には、上記の購入時手数料の他、信託報酬やその他費用等をご負担いただきます。

また、投資信託の種類に応じて、信託財産留保額等をご負担いただく場合があります。

実際の手数料率等の詳細は目論見書または目論見書補完書面でご確認ください。

## 投資信託に関するご注意事項

- 投資信託は預金ではなく預金保険の対象ではありません。
- 投資信託は保険ではなく、保険契約者保護機構の対象ではありません。
- 当行で取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は株式や債券などの値動きのある証券等（外貨建資産は為替リスクも含みます。）に投資しますので、基準価額は市場環境等によって変動いたします。したがって、元本および分配金が保証される商品ではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 投資した資産の減少を含むリスクは、投資信託の購入者（お客様）へ帰属します。
- 投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行い、信託財産は信託銀行等で分別保管されます。
- 取得の申し込みに当たっては「投資信託説明書（目論見書）」「目論見書補完書面」で必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当行では投資信託償還乗換優遇制度は行っておりません。